

平成 29 年第 14 回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 平成 29 年 12 月 15 日 (金)
2. 場 所 浅口市ふれあい交流館「サンパレア」多目的室
3. 開 会 午後 1 時 30 分
4. 閉 会 午後 2 時 22 分
5. 出席者 中野留美 中務美保子 原田玲子 藤澤弘幸 佐藤賢次

6. 説明のために出席した者の氏名

教 育 次 長	櫛田忠	教育総務課長	難波勝敏
学校教育課長	原田英明	こども未来課長	石田康雄
文化振興課長	小山朋子	生涯学習課長	清水真
金光分室長	清水房恵	寄島分室長	田中太志
学校給食センター所長	山本峯廣		
教育総務課	山崎友紀 (事務局)		

7. 傍聴人 1 人

8. 議 事

日程 1 議事録署名委員について
浅口市教育委員会議規則第 29 条により佐藤委員を指名。
(了承)

日程 2 会期について
本日 12 月 15 日の 1 日会期
(承認)

日程 3 議案第 49 号 浅口市きらきら賞受賞者の決定について
(学校教育課長)
資料により説明。
(承認)

日程 4 議案第 50 号 コミュニティ・スクールの推進について
(学校教育課長)
資料により説明。

(教育委員)

CS (コミュニティ・スクール) ディレクターの申請が通れば、この方が中心となり協議会を進めていき、他校へも広めていくようになるのか。

(学校教育課長)

そのようになる。

(教育委員)

CS ディレクターは各校 1 人配置されるのか。

(学校教育課長)

市で 1 人のみ配置される予定。

(教育長)

コミュニティ・スクールに関しては、教育委員会としても視察研修を行い見識を深めてきたが、校長の意見も聞きながら浅口市として有効な方法を模索したいと思う。まずは、鴨方東小学校の取り組みを他校へ広げる計画とする。

(教育委員)

法改正により設置が努力義務化されたという事だが、各小中学校の実態に合わせ、現場の先生方の理解も得ながら実施できるように取り組んでいただきたいと思う。

(教育委員)

他市でも学校運営協議会を取り入れているところが多くある。浅口市でもすすめてほしい。

(教育長)

現在ある学校評議員会は学校運営協議会になり、学校支援活動を行う学校支援地域本部と協力して活動するので、地域としても分かりやすい組織になると思う。

平成 30 年度に取り組む内容のうち、マニュアルの作成については校長会からの要望で作成することになった。外部有識者については、大学教授等が入ることで理論的に話を進めることができるため、協力要請を計画している。

(承認)

日程 5 諸般の報告について

(教育次長)

12月市議会一般質問・補正予算内容教育委員会関係分について報告。

(学校教育課長)

全国調査と県調査に共通する児童・生徒質問紙結果における5学年比較について報告。

(教育委員)

「将来の夢や目標を持っていますか」という質問項目も、中学2年生から値が下がっていることが気になる。ぜひキャリア教育を継続的に進めていただくなどして、小学校から中学校へ繋げてもらいたい。

(教育長)

中学校としても、「中学生としてのキャリア教育」を行う必要性を感じている。家庭教育については県も課題ととらえており、市としても取り組んでいく事を校長会で確認した。

(学校教育課長)

小学校及び中学校の卒業式及び入学式日程について報告。

(こども未来課長)

幼稚園、保育園及びこども園の卒園式及び入園式日程について報告。

(文化振興課長)

姉妹都市であるオーストラリア・ティーツリーガリー市図書館と学生によるスカイプ交流について報告。

京都大学 3.8m望遠鏡の見学モニターツアーについて報告。

(生涯学習課長)

平成30年成人式日程について報告。

(寄島分室長)

浅口市マラソン大会が無事に終了した旨を報告。

(学校給食センター所長)

2学期給食最終日と3学期給食開始日について報告。

日程6 その他について

(学校教育課長)

学校訪問について説明。

次回教育員会議

平成30年1月11日(木) 14時30分～

鴨方図書館2階視聴覚室

平成30年 / 月 / 日

浅口市教育委員会

教育長 中野留美

委員 佐藤賢次

作成職員 山崎友紀